

2016年3月10日
JFEコンテナ株式会社

「イノベーションを支える素材展 i n 大阪」に出展

JFEコンテナ株式会社（以下、JFE コンテナ）は「イノベーションを支える素材展 i n 大阪」（以下、素材展）に出展します。

素材展は、大阪の化学産業ならびに素材産業にかかわる製造、流通、そのほか周辺産業における情報交流の場として、ものづくりに役立つ展示会です。2016年3月15日（火）と16日（水）の2日間、大阪市中央区の「マイドームおおさか」で開催されます。

JFEコンテナは鋼製ドラム缶メーカーとして化学産業ならびに素材産業の保管・流通部門を支える役割を果たしており、素材展には開発中のコンセプトドラム（別紙参照）の試作品やオンリーワン商品などの展示を予定しております。

【出展ブースイメージ図】



本件に関するお問い合わせ先

JFEコンテナ株式会社 総務部 [TEL:03 \(5281\) 8511](tel:0352818511)

【別紙】 開発中のコンセプトドラム缶のご説明

(コンセプトドラムについて)

「シーズをニーズへ」を開発の基本概念としました。

これまでにない技術・発想・アイデアや、従来から蓄積した当社の技術を用い、開発したドラム商品群です。試作品の中には、まだ用途のはっきりしていない缶もあります。素材展では以下の試作品を展示しておりますので、実際に「見て・触って」お客様のご意見・ご要望をお聞きできれば、それを今後の開発へ繋げたいと考えております。なお、開発試作品ですので、現在販売は致しておりません。

1. レリーフドラム (仮称)

浮き彫り模様がドラムの強度を上げ、耐デント (打コン) 性が向上します。

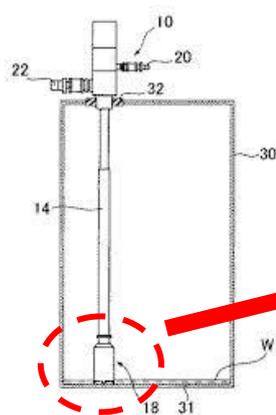
また、目立つ外観から缶の識別が容易になります。



拡大写真

2. 残さ極小ドラム (仮称)

お客様でドラム缶の内容液を取り出す際に、ポンプを使用されるケースがあります。口金から内容液を取り出すと、優れたドラム缶用ポンプでも「残液位」(約 10mm) が避けられません。そこで、大栓下の地板に凹み加工 (液溜まり) を施すことにより、残液が 1/10 以下へ減少します。ポンプで取り出せる液量が約 2 L/缶増えます。



地板 (断面形状模式)

(加工前)



張り出し加工
液溜まり

3. ICタグドラム (仮称)

ドラム缶の天板もしくは胴体にICタグの装着ができるよう加工を施します。

ICタグを装着することで、容器や内容物の固体識別や管理がPC（ネットワーク）で管理ができます。

ICタグドラムを利用すれば、内容物の充填・保管・輸送・在庫などの管理の効率化が想定されます。



天板装着用

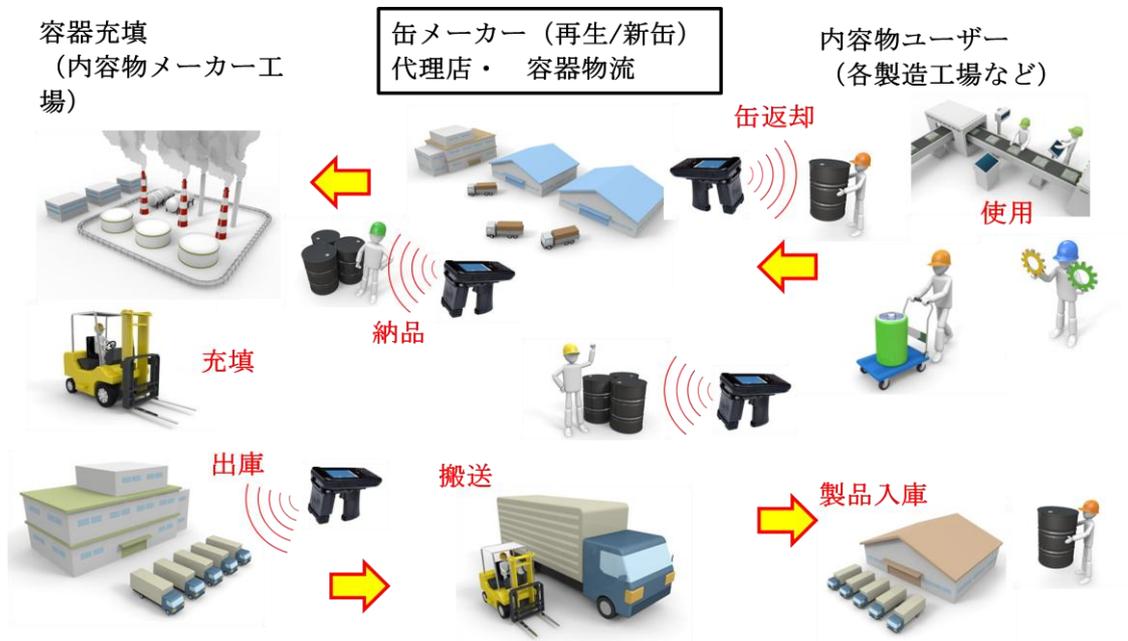


胴体装着用



装着後

【イメージ図】



以上